

## 日本高気圧潜水医学会専門技師（旧高気圧酸素治療専門技師） 認定更新申請書

申請日（西暦） \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

日本高気圧潜水医学会  
代表理事 柳下 和慶 殿

日本高気圧潜水医学会専門技師（旧高気圧酸素治療専門技師）の認定更新を申請します。

### 1.

フリガナ

申請者氏名 \_\_\_\_\_ 会員番号： \_\_\_\_\_

生年月日（西暦） \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 生 \_\_\_\_\_（満 歳）

連絡先

E メールアドレス \_\_\_\_\_

勤務先施設名 \_\_\_\_\_

※職種についてはいずれかに○、その他の場合は（ ）内に記載してください

所属部署名 \_\_\_\_\_ 職種 看護師／准看護師／臨床工学技士／その他（ ）

〒

勤務先所在地 \_\_\_\_\_

日中、連絡が可能  
な電話番号 ※お選びください。□ 携帯 □ 勤務先 □ 自宅  
tel. \_\_\_\_\_

※ご自宅へ認定証を発送希望の場合はご記入ください。

（任意）

※申請者現住所 \_\_\_\_\_

〒

### 2. 主要職歴

☐ 前回認定から変更なし

☐ 変更あり

→変更のある場合はご記入ください（適宜、行を追加してください）

（西暦）	年	月～	年	月	
（西暦）	年	月～	年	月	

### 3. 業績目録一覧

#### ■業績目録（学術論文、学術集会発表、学術集会出席）の提出について（留意事項）

○本学会の学会誌、学術集会（地方会を含む）においての論文・発表につきましては、論文、抄録の提出は不要です。「業績目録一覧」（下記）より事務局にて確認します。

○他学会（他学会誌）においての論文・発表につきましては、要約または抄録部分をご提出ください。

・添付番号を付し、申請者の氏名にマーカー等を引いてください。

※発表内容は高気圧医学関連に限ります。高気圧医学関連ではないと委員会が判断した場合、単位は認められません。

○学術集会出席については参加証をご提出ください。

・参加証には添付番号を付してください。

・本学会の筆頭者のプロシーディングについては、学術総会参加を証明するものとしますので、当該年度の学術総会参加証提出は不要です。

・そのほか参加証の証明は、会員ページの生涯教育単位取得一覧の写し、e 医学会の参加履歴の写しが有効になります。

○生涯教育単位は、認定資格を取得後 **5年間有効**です。

※認定更新に必要な生涯教育単位は、初回更新の更新のみ「24 単位」以上です。次回以降は「28 単位」となります。

#### ■学術論文

発表年月 (西暦/ 月)	筆頭・共著 (選択)	雑誌名	タイトル	単位	添付書類 番号
	筆頭・共著				
	筆頭・共著				
	筆頭・共著				
単位合計					

#### ■学術集会発表

発表年月 (西暦/ 月)	筆頭・共同演者 (選択)	学術集会名	タイトル	単位	添付書類 番号
	筆頭・共同演者				
	筆頭・共同演者				
	筆頭・共同演者				
単位合計					

【日本高気圧潜水医学会専門技師（旧高気圧酸素治療専門技師） 更新申請】

■学術集会出席

出席年月 (西暦/月)	学術集会名	単位	添付書類 番号
		単位合計	

【生涯教育単位】 ※必須単位は 24 単位以上（※留意事項をご参照ください）

生涯教育単位合計	
----------	--

## 高気圧酸素治療業務証明書

（西暦）                  年                  月                  日

申請者氏名 \_\_\_\_\_

上記の者、高気圧酸素治療業務に従事していることを証明する。

勤務先施設名

\_\_\_\_\_

高気圧医学専門医

（高気圧酸素治療専門医）

\_\_\_\_\_ 印

又は

所属医療機関長

\_\_\_\_\_ 印

【更新申請時に、高気圧酸素治療業務を行っていない場合について】

※現在、高気圧酸素治療業務に行っていない場合は、申請者氏名のみご記入ください。